

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
[公印省略]

1. 職名・募集人員

助教 1 名(呼称：リージョナルアライアンス教員)

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 給与

年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程適用）

4. 専門分野

生物資源学の教育研究成果を地域に還元し、本研究科の地域連携・地域貢献・地域人材育成に関わる活動の効率的ならびに実質的活性化に資する分野

5. 職務内容

学際的(分野横断的)な視点から現在、そして将来の農林水産業に何が必要かを幅広く見渡せる知識を有すること。これを基盤として、地域創生を目的とした地域の産学官民の連携を、より効果的かつ実質的に実現する。また、新水産実験所が構想する「伊勢志摩教育研究アライアンス」の実質化に寄与する。

- ・農林水産業に関連する産学官民の協働により、学生の「現場力」を涵養する教育プログラムの開発とその実施に貢献する。
- ・児童生徒、一般、農林水産業従事者などを対象としたニーズ対応型の体験学習プログラムを開発し、要望に応じて体験学習の機会やリカレント教育の場を提供する。
- ・産学官民の連携による地域農林水産業の発展を目指した共同研究のコーディネートを行うことにより地域の課題解決に貢献する。

※ 三重大学は、その教育研究成果を活用して「地域課題の解決」と「地域人材の育成」に資することを目的とするハブ機能として、県内に 4 つの地域サテライトを設置している。そのうち、伊勢志摩サテライトは、豊かな自然や伊勢神宮等の観光地、真珠や海女等に代表される水産業等の地域特性を踏まえ、「歴史ある自然との共生・共存の思想を世界に発信する拠点」と位置づけられている。地域産業界や自治体との連携を図りつつ、歴史・文化の継承と地域振興への寄与と地方再生モデル構築に寄与するハブとして、海女文化の学術的探究、食と観光に関連した産業振興、人材育成に寄与するほか、共同研究やプロジェクト等の諸活動を推進する。

6. 勤務地

三重県鳥羽市、「三重大学地域拠点サテライト伊勢志摩サテライト伊勢志摩産業振興教育研究センター」（ただし、令和 2 年度中は三重大学本学キャンパス（津市）になります。）

7. 担当予定授業科目

〔学部〕卒業研究，フィールドサイエンスセンター体験演習等（教養教育も担当します。）

〔大学院博士前期課程〕特別研究，演習等

〔大学院博士後期課程〕特別実験，特別調査研究等

（学部，大学院とも，専門性および社会貢献・地域貢献の実績に応じて，所属専攻ならびに授業担当科目を決定します。）

8. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し，学部学生および博士前期・後期課程学生の教育に熱意を持って取り組めること。
 - (2) 本学では，若手教員の採用を推進しています。若手研究者の積極的な応募を望みます。
 - (3) 生物資源学に関わる研究業績を有し，農林水産業に関わる地域貢献・地域連携における経験を有すること。
 - (4) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し，地域拠点サテライトを基盤として地域の農林水産業者等を対象とした助言や指導，および地域創生につながる自治体・地元企業等との共同研究，ならびに高大連携活動等に積極的に取り組む姿勢があること。
 - (5) 国際的な視野を有し，留学生の指導にも積極的に取り組めること。
 - (6) 着任後は，地域拠点サテライトに関連した各種委員会等の活動にも積極的に関わること。
- ※ 男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

9. 応募書類（A4 版，各 1 部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，博士学位取得年月日と博士学位論文題目，所属学会，その他学会賞等の受賞歴，資格等）
- (2) 研究業績目録
 - ・原著論文，国際学会プロシーディング（査読付），著書，総説・解説，特許，その他に区分し，新しいものから順に並べ，番号を付すこと。
 - ・原著論文については，査読制度の有無を記載し，応募者が筆頭著者，あるいは責任著者であることが明示されている業績の番号には＊を付すこと。
 - ・原著論文については，論文の概要や自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（200 字程度）を添えること。
- (3) 上記研究業績目録に対応する論文の別刷（コピー可，代表的なもの 5 編以内）
- (4) 教育に関する実績一覧
- (5) 社会貢献・地域貢献に関わる実績等一覧（代表と分担の場合を分けること。また，外部資金の獲得等についても記載）
- (6) 大学等での管理運営に関する実績一覧
- (7) これまでの研究業績の概要（500 字程度。なお，(2) 業績目録の原著論文のみを引用し，引用箇所にその原著論文の番号を記すこと。）
- (8) これまでの社会貢献・地域貢献に関わる業績・実績の概要（1000 字程度）
- (9) 着任後の教育，研究，社会連携，地域貢献に関する抱負（1000 字程度）
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2 名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレス）

なお、応募書類の返却はいたしません。

10. 応募期間

令和2年12月1日（月）～ 令和3年1月5日（火）（必着）

11. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。面接の場合の旅費は、自己負担となります。（新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンラインで面接を行うこともあります。）

12. 着任時期

令和3年3月以降のできるだけ早い時期

13. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科

研究科長 奥村 克純

（持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「リージョナルアライアンス教員公募書類在中」と朱書きのこと）

14. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科

副研究科長 神原 淳

TEL: 059-231-9534 （直通）

E-mail: kohbara@bio.mie-u.ac.jp

- ・生物資源学部／生物資源学研究科のホームページ：www.bio.mie-u.ac.jp/
- ・三重大学地域拠点サテライトのホームページ：www.rscn.mie-u.ac.jp/